

発行所

株式会社FPシミュレーション

大阪府中央区平野町3-1-10 Tel :06-6209-7678

編集発行人:税理士 三輪 厚二 Fax :06-6209-8145

◇ 国税不服審判所・最新裁決事例集作成

Q : 最近作成された最新の裁決事例集には、どのような裁決事例が掲載されていますか。

A : 納税者の税務判断に参考となりそうな38事例が掲載されています。

【解説】

国税不服審判所では、毎年3,000件ほどの審査請求を受け、前年からの繰越分約3,000件と合わせた6,000件ほどの事例のうち、半分の約3,000件を1年間で処理しています。その中で納税者に参考になりそうな事例を裁決事例集として取りまとめています。今回まとめられた平成12年分の裁決事例集には、38事例が掲載されています。

具体的には、①同族会社からの建物賃貸料収入がその同族会社の又貸し賃貸料収入に比して余りに低額であるとしてなされた同族会社の行為又は計算の否認規定による更正処分が適法であるとされた事例（所得税）、②株式方式によるゴルフ会員権が取引市場において下落した場合であっても、発行法人の資産状況が著しく悪化したものでないとして損金算入を認めなかった事例（法人税）、③無利息の敷金に係る債務控除額は、敷金の金額から、通常の利率による返還期までの間に享受する経済的利益の額を控除した金額によるのが相当とした事例（相続税）、④弁護士である夫が税理士である妻に支払った税理士報酬の額は必要経費に算入されず、夫の必要経費の額は、妻がその税理士報酬を得るために要した費用の額となると判断された事例（所得税）、などが掲載されています。

